

ローメンテナンスで楽しむ花と香りの花壇

【講習開催日】 令和3年7月29日

【場所】 中町公園（鶴見区）

【現状と課題】

- ・花壇内に入り込まれやすいため、花が踏み荒らされたり土が固くなってしまっている。
- ・人手不足により、管理が行き届かない。

【花壇づくりの方針】

- ・宿根草をメインに、ローメンテナンスの花壇を作る。
- ・中低木などを植えて、高低差のリズムを作る。
- ・鑑賞するだけの花壇ではなく、香りを楽しんだり剪定花や葉を使ってクラフト制作も楽しめるハーブガーデンとする。

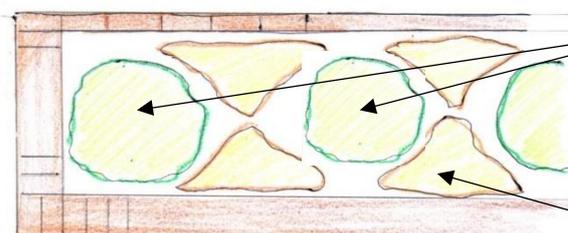
【植物を選ぶポイント】

- ・色を絞る（様々な色を使い過ぎない）。同系色のグラデーションはOK。
- ・花の形（大輪系、小花系）や葉の大きさに変化をつける。
- ・植物の高さに変化をつける（背の高くなる植物とグランドカバープランツ等）。
- ・カラーリーフでアクセントをつける。（斑入葉ばかりもゴチャゴチャするので注意）。

【植物を植える時のポイント(配置)】

- ・同じ植物を4~5ポット寄せて植え、まとまりを作る。
- ・等間隔（畑植え）ではなく、ランダムに配置する。
- ・一年草エリア、宿根草エリアに区分けをして、メンテナンス（植え替え、剪定）をしやすくする。

【イメージ】



中低木、宿根草エリア

季節の花（一年草）エリア



①講座前

花壇内に入り込まれやすいため、華やかな草花が育ち難い花壇です。また、土も固くなってしまっています。

駅に近く人通りも多いので、行き交う人にも楽しんでもらえるような花壇にするために、中低木や宿根草を使い維持管理の手間を少しでも軽減できる花壇を作っていきます。



②事前準備

公園愛護会の皆様が中心となり、「はまっ子ユーク」や培養土をすき込みながら花壇内の土を耕しました。



③植物の説明

準備された植物の名前や特徴の説明を行い、情報を共有しました。(植物の詳細は別紙)



④植物配置と植え込み作業

最初に、メインとなるアジサイアナベルを花壇全体のバランスを考えて均等に配置します。その後に宿根草や季節の植物（一年草）をポットのまま配置していきます。

下に垂れる植物は、花壇の縁にかかるように配置していきます。



公園内からだけでなく、道路から見た時のバランスも考えながら配置していきます。



配置が決まったら、植えていきます。

根鉢が土から出てしまったり（浅植え）、深く植えすぎたりしないように注意します。

ポットから取り出した時に根が回ってしまっているものは、軽くほぐしてから植え付けましょう。



⑤水やり

植え付けた直後に、株元へしっかりと水やりをします。



⑥完成

アジサイアナベルなどの背丈の高くなる植物をポイントに、高低差のある花壇ができました。マートルやローズマリー、ローズゼラニウムといった香りのする植物もあり、見るだけでなく香りを楽しむことのできる花壇となりました。

■使用植物

中低木、宿根草

	<p>アジサイ アナベル（白） 落葉性低木。 真っ白で素敵な花を咲かせます。 花後はドライフラワーとしても楽しめます。 通常のアジサイと異なり、花を咲かせる年の 2～3 月に剪定を行います。</p>
	<p>ラベンダー 常緑性低木。 可愛らしい青紫の花が咲き、心地よい香りのするハーブです。収穫も兼ねて、草丈の半分程度でカットするとよいでしょう。 高温多湿に少し弱いので、風通しが良く水はけの良い場所で育てて下さい。</p>
	<p>マートル 斑入り 常緑性低木。 白い小さな花を 6 月頃より咲かせ、上品な香りがします。結婚式や記念樹、贈り物にも用いられ、「祝いの木」の別名があります。葉はお肉料理の臭み消しに用いられることもあります。</p>
	<p>ローズゼラニウム 常緑性低木。 バラのような香りのするハーブで、エッセンシャルオイルはリラックス効果があります。 梅雨前に切り戻しをかねた剪定をすると枝分かれするため、花茎の多いしっかりとした株姿になります。</p>
	<p>ヒューケラ 常緑性でほとんど手入れは必要ありません。 耐陰性があり、シェードガーデンなどにも活躍します。 カラーバリエーションも豊富で、花壇や寄せ植えにはとても便利な植物です。</p>



アジュガ

耐寒性、耐暑性がとても強く、ほとんど手入れは必要ありません。

ほふく性で横にどんどん広がって増えていきます。

春にはピンクや青紫色の可愛い花を咲かせます。

グリーンや少しピンク色の斑入りがある品種もあります。



リシマキア オーレア

耐寒性もあり、半日陰でもよく育ちます。

横に広がって成長するので、グランドカバーに最適です。

夏季の蒸れに少し弱いので、風通しの良い場所で育ててください。



ローズマリー (這性)

常緑低木ですが、這うようにして成長する品種です。

葉には強い香りがあり、料理や香料にも使われます。

日当たりが良く、水はけの良い場所で育ててください。



タイム

耐寒性多年草。

古代ローマ、ギリシャ時代からハーブとして用いられています。

這うようにして横に広がりながら成長します。

高温多湿に少し弱いので、夏前に 1/3 程度までカットしておくといいでしょう。

季節の花苗（一年草）



アンゲロニア

初夏から秋まで楽しめ、暑さに強く丈夫なお花です。
お花が咲き終わった茎は、茎元からカットしましょう。そうすることで、次の蕾に栄養を行き届かせて次々とお花を咲かせてくれます。
背丈が高くなるので、花壇や寄せ植えで高低差を出したい時には最適です。



ジニア

初夏から秋まで楽しめ、暑さに強く丈夫なお花です。
お花が咲き終わった茎は、茎元からカットしましょう。そうすることで、次の蕾に栄養を行き届かせて次々とお花を咲かせてくれます。
背丈が高くなるので、花壇や寄せ植えで高低差を出したい時には最適です。



マリーゴールド

開花期が長く、春から秋まで楽しめる暑さに強いお花です。
お花が咲き終わった茎は、茎元からカットしましょう。そうすることで、次の蕾に栄養を行き届かせて次々とお花を咲かせてくれます。
日当たりが良く、水はけの良い場所で育ててください。



ニチニチソウ

開花期が長く、初夏から秋まで楽しめる暑さに強いお花です。
咲き終わった花は適宜摘み取りましょう。そうすることで、次の蕾に栄養を行き届かせて次々とお花を咲かせてくれます。
日当たりが良く、水はけの良い場所で育ててください。